

# テーマ：障がい者に役立つタブレット・PCの補助支援ツールの活用法

講師：福岡市立今津特別支援学校教諭 福島勇氏

H29.09.07 PM18:30-20:30 ハートセンター5階パソコン室

講師:1名 参加者:31名 NPO:4名 計:38名

## 【内容】



今回のテーマは、「障がい者に役立つタブレット・PCの補助支援ツールの活用」と題し、福岡市立今津特別支援学校教諭 福島勇氏が講師で、学習や就労へ向けた補助電子機器の活用事例を紹介の話を行った。

福島先生の話はアメリカでの経験や障がい者、当事者の就労などへのアクティブさの発想の違いを判り易い事例をもとに話してくださいました。

画面に触れて操作する各種道具の紹介もあり、意思疎通や行動支援としてDropTalkの実演やSnapTypeProを使ったテストなどの時に使えるの既にイラストなどの入った個所に、打ち込んだテキスト文字の活用アプリなどは大変参考になりました。

## 【アンケート回答】

A.内容に対する感想の割合 20/31 回答

大変参考になった 15件 参考になった 5件

B. 参考になった点や判りにくい点などの感想

- 肢体不自由の方だけでなく、他の障害の方にも使える情報が多く参考になりました。
- 資料を持ち帰って参考にしたいと思います。
- 即使えるアプリを教えていただきとても参考になりました。ありがとうございました。
- 様々なアプリを実際に触って使ってみるととても参考になりました。
- いろんなアプリの使い方が良く分からないことがある。
- 最後の話の外部スイッチの操作が、今ひとつわかりにくかった。
- 表出の難しい子供への手立ての一つとして、活用していきたいと思った。
- 初めて使うアプリばかりで、実際に使用しての説明で分かり易く、どういう障害のある人に使えるかイメージする事が出来た。
- 実際の現場ですぐに活用できそうです。
- 特別支援学級で書くのが困難な児童に使えるといいなあと思った。
- とても分かり易く、楽しい時間でした。
- 実際に体験出来て、よく理解できた。
- 書くことの困難さを補うアプリなど
- DropTalkの使い方。
- 実際に授業で使えるようなアプリを紹介していただいたので
- いろんな物がとても、参考になりました。(PCの話が苦手な為)
- 具体的にこれ!とは挙げられませんが、職場でぜひ試してみたいと思います。
- iPadタッチャーやスイッチヘルパーなどを用いて実態に合わせて対応させることが出来ることを知る事が出来、学校の子どもたちにも使ってみたく感じた。
- アプリを利用した支援

C.現在問題抱えている問題点

- 「事業所等利用についての制度」について、保護者より詳しく知りたい。
- ぱっとできていません。

- 小学校にいますが設備不足で課題です。
- 助詞が、「が、は、の、等」を絵カードでは教えにくい。
- 体の自由がきかない方が、TVのリモコンを自由に変更できるようになりたいと希望されています。
- 発達障害児のコミュニケーション

#### D. 開催に対し、改善・希望内容

- 重度重複障害児に対する支援ツール。
- L i f e S t a g e に応じた支援

#### F.NPOへ問合せ・希望など

学校の方で、教員向け研修を行う事は可能か？

ありません。 貴重な研修をありがとうございました。

夏休みとかありがたいです。



S n a p T y p e ですが、テストの裏や2枚目などは1つのデータにできないのでしょうか？

これからもよろしくお願いします。

平日夜/休日(土日)

特になし

ありません。

今のままでいいです。

#### G.職種分野

福祉3名 教育15名 就労1名 民間1名

#### H.職種 所属・資格等

施設生活指導員 [ディーサービス職員] 1名 介護福祉士1名

教諭 特別支援学校 14名 障害者職業カウンセラー1名 美術館ボランティア1名

#### I.開催の情報の入手の媒体

チラシ・ポスター1件 お知らせメール1件 知合い・職場 17件 所属機関紙1件

#### J.今後の興味(複数回答あり)

福祉10件(制度2件 情報支援2件 e-Atc2件 介助法1件 情報1件)

医療2件 教育8件 就労4件 暮らし5件(防災1件 防犯1件 人権1件 心理2件)

#### 福祉情報支援セミナー事業

《福祉情報支援(e-A t c)研修会コース》